

# 花屋敷 笑顔だより

第13号



発行/社会福祉法人聖隷福祉事業団 花屋敷せいの里 2006年1月発行  
〒665-0808 兵庫県宝塚市切畑字長尾山5-321 TEL.072-740-3388 / FAX.072-740-3980



花屋敷デイサービスセンターでは、利用者の方々に、認知機能の低下防止、コミュニケーション機能向上や身辺自立度改善のお役に立ちたいと考え、10月31日より、くもん「学習療法」を導入しました。



## 学習療法開始



1234...



現在は「学習療法」希望者の方々が音読や簡単な計算、数字合わせなどに熱心に取り組まれております。



**介護保険制度改定にあたって**  
花屋敷せいの里 総園長 本下 博己

私たち高齢者福祉を取り巻く環境は大きく変わりつつあります。今春4月には新予防給付の創設など介護保険制度の大幅な改定が予定され、それに先立ち昨年10月には特別養護老人ホーム、短期入所利用者には居住費、食費、通所介護利用者には食費が全額自己負担になりました。同時に施設の収入が大幅に減額され、それぞれに大変厳しい内容になりました。

介護保険制度が安定的に持続されるために、費用の見直しが行われ、また利用者が納得のいくようなサービスを受けられるように、サービスの質の向上のためにも大幅な見直しが行われています。

花屋敷では昨年末サービスの自己評価並びに第三者評価を行いました。そのようなことを通じて、サービス内容の質を高めるための努力をしています。また、国の基準よりも大幅に職員を増員配置し運営を行ってきました。しかし、今回の報酬見直しにより、そのようなゆとりある運営が困難になってきています。今後私達は聖隷の隣人愛の理念に立ち、限られた条件の中で最大限の努力を惜しまず、よりよいサービス提供を心掛けたと考えています。

何卒ご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 入居者・利用者の方々の作品



落椿紅し浪華の悲恋塚

濱本 裕子

ケアハウスの生活にも馴れ年替る

古塚 寿

三、四個ゆずを浮かべて冬至立つ

芳森 ツヤ子

畷道の名もなき石にメ飾り

藤井 栄

だれもみな 子供心や雪だるま  
思いそれぞれ窓越しに見る

松田 留枝

手料理に初日射し来し極みかな

岩崎 照子

主役からわりて  
舞台がよく見える

西畑 志津子

これまでの私の人生 想定外  
いずれ逝くことだけは 想定内

酒井 敏子

豊麗な佛に出合う隠れ寺

落合 美津子

この年もあとわずかなり  
夕映えに遠くのふかしずかにたたずむ

吉村 美奈子

葉子紙で小さき折鶴春の宵

海老 かつ

ここだけの話となりの壁が聞く

澤田 幸枝

※4コマ漫画は都合により休載させていただきます※

## 編集後記

今号より最終ページに入居者・利用者の方々の俳句、川柳などを掲載させていただくことになりました。作品を募集したところ、多数の応募があり掲載する欄を確保するために今回は4コマ漫画を休載することにしました。4コマ漫画を楽しみにしていた方にはごめんないです。作品募集にこれだけの反響があったことは広報委員としてはうれしい限りです。これからもいろいろな方に参加して頂けるような「花屋敷笑顔だより」を作っていきたいと思っております。みなさんのご協力よろしくお願ひします。

次号は平成18年4月下旬発行予定です。



# せいのりの里 年末行事

## デイサービス

# クリスマス会

12月19日から24日にかけて花屋敷ホールではクリスマス週間としてデイサービス恒例のクリスマス会が開催されました。ホール内はクリスマスらしく華やかに飾り付けられ、クリスマス会の雰囲気を盛り上げていました。毎日、日替わりメニューで、ボランティアの皆様によるコーラスや三味線、剣舞など色々な出し物を楽しんでいただきました。



## 特養・・・クリスマスコンサート

12月18日(日)花屋敷ホールにて「青春のうた倶楽部」の方々によるクリスマスコンサートが開催されました。オペラの歌声や、体中に響くようなチューバの演奏など参加者にとって一足早いクリスマスプレゼントになりました。



## もちつき



12月26日(月)「もちつき」をしました。今年で3回目となり、定着してきました。餅は喉につめる、というのが定説ですが、この日は無事にできたてのお餅をおいしくいただきました。当日、お手伝頂いたボランティアのみなさん、ありがとうございました。



## 花屋敷栄光園

## (特養)

特養2Fとショートステイの合同で、おやつ[ホットケーキ]を作りました。調理の主導権はやっぱり女性陣、時々つまみ食いしながらも最後はみんなでおいしく頂きました。



普段は食の細い方もパクパクと沢山召し上がられていましたよ。



## ユニットケアの取り組みについて

特養1階では10月からユニット内にある浴室での入浴を開始しました。今までも基本的にマンツーマン方式での入浴を実施していますが、ユニット内の浴室は家庭の広さに近く、入居者からもひとりで落ち着いてゆっくり入ることができるとの声が聞かれています。



現段階では、男性2名の入居者を対象として実施していますが、今後は対象者を少しずつ増やせていければと考えています。

## デイサービス勉強会

11月27日に花屋敷ホールで「高齢者の水分補給と栄養補給」というテーマで大塚製薬協賛による勉強会を開催しました。この勉強会にはデイサービスご利用の家族の皆様や特養や

ケアハウスの皆様、約40名が参加しました。当日は参加者から積極的な質問がなされ、寝る前の水分補給の大切さなど効果的な水分補給の仕方を学びました。







# こんにちは かなりやの会 でございます

花屋敷デイサービスに、毎月お邪魔させていただき、5年近くの月日が過ぎようとしております。

御利用者の皆様と季節のうた、なつかしいうたを御一緒に大きな声で唱いながら、過ぎ去りました昔を懐かしみ、心あたたまりますひと時は、嬉しい、喜びの時間でございます。

歌は、心の健康をとり戻し、美しい日本語に文化の継承と、日本の伝統を次世代に伝えていきたい強い願いに、心ゆさぶられ、また、どこへ行くの日本！日本はこれでよろしいのでしょうか！と憂いを抱き、品位とたしなみを大切にと訴えたいおもいの声の結晶でもございましょう。

張り出しました前の歌詞を、顔を上げて、きりりと見つめて下さる先輩方のお姿に、人生の師と、感謝の念が湧き上ってまいります。

私たちは、ステップハウス、安倉デイサービスなど、6ヶ所の施設を、毎月訪問させていただき皆様からの「楽しかった！また来てね。」の声に励まされ、フレミラで月2回のミーティングで、ボランティアを続けることのできますぜい沢な今を、肝に銘じ、今後も誠実に活動させていただきましたらと、どうぞよろしく御指導下さいますよう、お願い申し上げます。

刈屋 芳子

かなりやの会は  
「高齢者の心にひびく歌集」の  
音域で唱わせていただいております。



## ボランティアありがとうございました

● ボランティア記録より 平成17年8月～12月 ●

※順不同・敬称略

〈個人〉

中谷 容子/横田 由利子/島端 重夫/澤 美知/山本 小竹栄/赤塚 たま子/奥田 佳代子/神座 カオル/倉科 節子  
枚原 宗子/浦 千代子/河田 強/森下 久子/松田 誠一/福持 裕子/杉本 貴行/竹村 加衣/色紙 貞子/岡本 仁  
堀田 波寿/野崎 サヨ子/植田 浩徳/大市 亜矢子/松本 典子/藤川 健/笹本 義朝/杉山 千恵子/堀下 多恵子

〈団体〉

コミュニティひばり/喫茶ひばり/車椅子社交ダンス普及会 宝塚支部/銀鈴会/タクソミックの会  
ありのままグループ/宝塚専心会/朗読の会 ほのぼの/かなりやの会/poco a poco/てふてふ/そよ風会

※写真掲載に際しましてご本人・ご家族の承諾を得ています。

## 花屋敷 ケアハウス

平成17年9月26日(月)午後2時より職員対象の防災訓練を実施しました。  
今回の訓練の対象は、地震による二次災害を想定したもので、火災の訓練はもちろん、「起震車」という地震を体験できる防災指導車に乗り、阪神大震災の震度を体験し、改めて防災の大切さを実感しました。



訓練後半では、入居者の皆様を対象とした火災発生時の対応や消化器の使用方法についての説明が消防署の職員の方より実施されました。皆さん熱心に聞き入っておられました。

## ひばり祭り



ひばり祭りへの模擬店出店も恒例となってきました。地域の方たちと普段とは少し違う形での交流もできて、参加した職員達にとっても楽しい一日となりました。



## 『春菊』～香り成分に消化促進などの薬効が～

春菊は、β-カロチン、ビタミンB1・B2・C・E、食物繊維、さらにカルシウム、カリウム、鉄、マグネシウム、銅などのミネラル類を豊富に含む、冬の代表的な緑黄色野菜です。

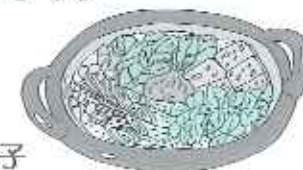
特有の香りは、ベンズアルデヒドと呼ばれる数種類の成分によるものです。

薬効は、

- ① 消化・吸収を促す
- ② 内臓の機能低下に起因する肌荒れを治す
- ③ せきを鎮める

などの働きがあります。

また、色素成分のクロロフィルには、脱コレステロール作用があります。ちょっとクセがありますが、鍋や、すきやきに最適です。食べる前の水洗いが寒い冬には大変です。



食事サービス課 渡辺 彩子